

# 高松まつり総踊り ～香川大学連参上～

代表者 久保 孝彰 (教育学部教員養成課程3年)

第44回さぬき高松まつりの最終日、平成21年8月14日(金)に開催された、総おどりに香川大学連として参加しました。学生約120人、教職員約20人、付属小学校の生徒100人で総勢240人となりました。これは参加した団体の中で最大の人数でした。

## 1. 香川大学生が高松まつり総踊りに参加した成果

高松まつりの最大の成果は以下の5つである。

- 多くの人が参加することができたこと。
- イベントの中で多くの人がつながることができたこと。
- 大学生活の思い出をつくることができたこと。
- 高松まつりに参加することで、香川大学の名前を大きくアピールできたこと。
- 楽しくおどることで、観ている人たちに香川大学が楽しそうな大学であることをアピールできたこと。

この成果は香川大学のイベントと言っても過言ではないものである。高松まつりにおいて香川大学の名前を背負って活動することができました。大学の名前で参加することで、多くの人が参加しました。また、多くの人が参加することで、仲間意識が生まれました。さらに、踊りに迫力が生まれ、観客に香川大学として大きな印象を与えることができました。

学生が楽しめるイベントを成功させることができました。学生は日ごろから『なにか面白いことがないかな』と、よく言っています。しかし、自分たちでイベントをすることはめったにありません。しかし、今回は学生が中心となって踊りを考え、一緒に練習し、高松まつりに参加しました。今まで知らなかった人同士と一緒に踊り、踊りの中で友情が生まれました。自然と会話が生まれ、楽しむことができました。また、イベントが終わった後も友達として交流をしています。自分たちでイベントを行い、友達が多くできたことで、大学生活における香川大学の思い出となりました。



## 2. 高松まつり総踊り最大の連としての香川大学

- おどりに迫力がでた。
- 多くの人に見せることができた。
- 香川大学の結束を固めることができた。
- 地域のイベントに参加することで、地域へのアピールとなった。

観覧席からの応援。

- ・「香川大学連があんなに多くの人で復活してくれて嬉しかった。」
- ・「卒業してから大学と関わりがなかったが、後輩たちが頑張る姿をみることができた。」

観客の方からお言葉をいただきました。まったく知らない香川大学の先輩方とつながることができました。香川大学の歴史を感じることができたと同時に、香川大学に在籍する一人として先輩方にとって誇れる大学にしていきたいと感じました。また、私たちが頑張っている姿を見せることで、香川大学の先輩方に勇気を与えることができました。

## 3. 大学生の参加者



- ・参加した団体  
ダンス部  
裏千家茶道部

石州流茶道部

ラグビー部

メルシー笑クラブ

スキッチ

香川大学サークル連合 H.O.P

教育学部学生自治 SUN

大学職員

公認サークル5団体、非公認サークル1団体に加え、香川大学サークル連合 H.O.P、教育学部学生自治 SUN、大学職員が一つの踊りを作り上げました。今までお互いを知らなかった人同士が香川大学の名のもとに一緒に踊りました。練習のときはそれぞれの団体で固まっていることが多くありました。しかし、練習を重ねるごとに会話が生まれました。総踊り当日には全員が入り混じり、楽しく踊ることができました。

#### 参加者からの声

「地域一体となってイベントを行い、自分も地域の一人であるという自覚を持てた。」(裏千家：学生)

「お盆に祭りでおどることで、日本人として文化に慣れ親しむことができた。」(スキッチ：学生)

「来年も是非とも参加したい。」(ダンス部：学生)

「まさにおどり狂うことができた。大学生生活の思い出になった。」(ラグビー部：学生)

「普段あまり身体を動かす機会がなかったので、いい運動になった。」(裏千家：学生)

「友達が増えた。」(SUN：学生)

「普段あまり関わりの少ない学生たちと一緒におどることができた。」(職員)

「練習に多くの人が参加してくれた。多くの人が協力してくれることで、みんなのおどりを作ることができたと思う。」(ダンス部：学生)

以上のような参加者の声を聞くことができました。これはイベントの当初の目的であった、香川大学の学生の仲間意識を高め、友達の輪を広げることが達成できた成果だと考えます。

## 4. 高松まつり総踊り当日

#### 当日のスケジュール

平成21年 8月14日

16:00 大学集合、練習開始

17:30 移動開始

18:00 114 銀行前集合

18:40 おどり開始



中央通りにて総踊り

20:00 終了

20:20 大学集合、親睦会

21:00 解散

総踊り当日は18時40分から約1時間、踊り狂いました。参加した学生および教職員は、みんなで心をつなげて、体育館やグラウンドで何回も練習した日頃の成果を、沿道に集まった地域のみなさんに披露しました。演舞終了後は、心地良い疲労感とともに、香川大学のもとに集ったメンバーで踊りきった達成感が残りました。



練習風景



円陣



こんなに大きな円ができました



みんなおそろいの衣装



踊り開始



大学の名のもとに踊る



必死に踊る様子



楽しく食事会



多くの仲間ができました

### ありがとう

香川大学に入学して、こんなにいい思い出ができました。多くの仲間ができ、香川大学の名前を背負い、楽しく踊る。楽しむためには自ら行動すること。楽しむために行動することで多くの人に楽しんでもらえました。協力してくださったみなさんありがとうございました。